

タイトル：2020 年度教育セミナー（第 16 回）

日時：2020 年 9 月 17 日（木）～20 日（日）

オンライン開催

松下万弥（九州大学イスラム文明史学修士課程 1 年）

今回の中東・イスラーム教育セミナーには初めて参加しました。新型コロナウイルスの影響でオンラインでの開催となりましたが、特に大きな問題はなく先生方や受講生の方々の非常にためになる発表を聞ける素晴らしい機会でした。発表や議論を聞くことで今後の自分の研究にとって間違いなく大きな刺激となったと思います。また先生方や受講生の方々の発表の仕方や質疑応答の仕方を注意して見ることができまだ発表経験が未熟なため、勉強になることが多かったです。

発表内容を通してまだまだ語学においても知識においても理解できていない部分が多いということにも気づけて良かったです。ですが、初めての参加であったためか不慣れなことが多くあったり、緊張してしまったりとで質疑応答の際にあまり発言することができなかったことが個人的には大きな反省点となりました。今後の活動において、発表だけでなく発表を理解して積極的に発言ができるようになりたいと感じました。またオンラインでの開催のため、対面での懇談会もできないということで、gather というウェブサイトを使って何人かと話せる機会があり良かったです。そこで受講生の方々が研究内容やテーマについてたくさん聞いて下さり緊張しつつ楽しく会話をすることができ、自分の研究テーマについても興味を持ってもらえてとても嬉しかったです。しかしあまり話すことができなかった先生方や受講生の方々もいたので今回は仕方がないとはいえ、少し物足りないような気もしました。

セミナーは四日間ありましたが、オンラインであったり、多くの興味深い内容の発表があったためか思ったよりもあっという間に終わったように感じました。先生方や受講生のみなさまも親切にしてくださり大変居心地が良かったです。そしてまだ研究の基礎を学んでいる段階にいる私にとって本セミナーはこれからの研究活動や報告に大いに役立つこととなると思います。また、私の研究テーマはオスマン帝国のハレムや女性たちについてなのですが、発表内容の中には男性と女性で家の居住部分が違うといったものがあり自分の専門に非常に近い内容だったため大変興味深かったです。今後もっとジェンダーに関する内容の講義や発表もあつたら嬉しいなと思いました。

今回はこのような状況下の中、貴重で有意義な機会を設けてくださった AA 研の方々、先生方、そして受講生のみなさま、本当にありがとうございました。